

ながぬま



ブロッコリー共同選別施設完成

令和2年度「北海道信用事業優績JA」年金口座部門で全道2位に輝く

令和3年4月20日、農協本所においてJA北海道信連による令和2年度北海道信用事業優績JAの表彰式が行われ、当JAが年金口座獲得部門で全道2位となり表彰を受けました。これは、日頃より窓口の女性職員をはじめ担



当職員の積極的な金融推進と組合員・地域住民のご利用の結果が受賞につながりました。今後については、これまで以上に職員一人ひとりが金融サービスを通じ、信頼され選ばれる金融機関として努めてまいります。

ながめまクリーンライス生産協議会水稻育苗現地研修会開催

4月27日に町内5カ所において生産者31名が参加のもと、本年最初の水稻育苗現地研修会が開催されました。

普及センターの高田主査、JAながめまの村井営農コンサルタントを講師に迎え、苗の育成や管理、移植時の注意点等について講習を行いました。

今回の研修会では、改めて基本的な育苗技術の確認を行い、大変有意義な研修会となりました。



子実用とうもろこし現地研修会

4月27日、子実用とうもろこし現地研修会が25区 柳原農場ほ場で開催されました。

講師のパイオニアエコサイエンス株式会社 小森マーケティンクマネージャーより「は種のポイント及び追肥・除草剤について」をテーマとして、安定的な収量を確保するための



4つのポイント、①は種深度の決め方 ②土壌処理が茎葉処理か？除草剤の選択 ③追肥のポイント ④栽植本数と株間の収量への影響について説明がありました。

生産者からは、安定収量確保に向けた多くの意見や質問が出され、有意義な現地研修会となりました。

事業報告・収支決算、活用内容等について協議し承認されました。

当協議会における産地交付金は、水田農業経営の課題に対応し、収益力向上に資する取組みに対し支援する内容としており、具体的な活用方法については別途ご案内させていただきます。

今後においても、経営所得安定対策等の円滑な運営のために北海道農政事務所、北海道などと十分に連携し、事業内容の周知及び申請支援を実施してまいります。

フレッシュミズ活動「私の一坪菜園」講習会

フレッシュミズ部会（工藤 梢会長）では5月10日に農協2階大会議室にて営農資材部 阿部営農コンサルタントを講師とし、部員11名参加のもと「私の一坪菜園」講習会を開催しました。一坪という小さなスペースでいろいろ野菜を育て収穫する楽しみや育てるコツなどを土づくりから病害虫、連作障害などの基本から学びました。

部員からは、「イチゴ」や「スイカ」などの育て方の質問が出ていました。また、「収穫の喜びにむけ楽しみながら野菜づくりをしています」などの感想をいただきました。



長沼町地域農業再生協議会通常総会開催

4月26日、長沼町地域農業再生協議会の通常総会が開催されました。

本年度の通常総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小による通常総会となりました。

本協議会は、経営所得安定対策等の円滑な推

進のため、行政と農業団体等の連携、戦略作物の生産振興や地域農業の振興等を目的としており、主な事業内容は制度の内容周知や申請支援をはじめ、米の「生産の目安」におけるルール設定などを行っておりま

す。

総会では、令和2年度の



対象作物	設置主体	試験ほ名	試験内容	地区
秋まき小麦	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認 (大豆間作秋まき小麦)	①農家慣行 ②豚ふんペレット 200kg/10a	5区 北 弘治 ほ場 8区 越路昌隆 ほ場
大豆	J A (施防協)	菌核病・かび被害粒等に対する効果確認	「ユキホマレ」等(成熟期が早い生育大豆)の、菌核病・かび被害粒に対する薬剤の効果を確認する。	16区 大田勝美 ほ場
大豆	J A	大豆べと病に対する効果確認	供試剤の大豆べと病への効果を確認する。	19区 浜 雅文 ほ場
大豆	J A (施防協)	一年生雑草に対する除草剤の併用効果確認	既存剤の併用による一年生雑草に対する効果を確認する。	24区 水岡清一 ほ場
大豆	J A (施防協)	特徴あるB B肥料の効果確認	被覆肥料の収量・品質に及ぼす効果を確認する。	5区 北 弘治 ほ場
大豆	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	①農家慣行 ②豚ふんペレット 200kg/10a ③豚ふんペレット 400kg/10a	25区 工藤寛明 ほ場
大豆	普及センター	大豆奨励品種決定現地調査	慣行:「トヨムスメ」 ①「十育275号」	21区 保井和博 ほ場
トマト	J A 普及センター	トマト後作の緑肥に対する効果確認	①「ライ麦(R-007)」 ②「キカラシ」 ③「辛神」	3区 鳥井光司 ほ場 18区 秋葉信勝 ほ場 30区 熊谷和夫 ほ場
トマト	J A 普及センター	トマト品種比較試験	慣行:桃太郎ワンダー 試験:SC7-167	18区 秋葉信勝 ほ場
ブロッコリー	J A	育苗覆土のコスト軽減対策	バーミキュライトの経費軽減を目指した試行品の実用性確認	3区 信田祐一 ほ場
ブロッコリー	J A 普及センター	作型3・4の労働分散目的の品種展示	7月上・中旬収穫労働が作型競合するため、生育差異を利用した品種選択を検討する	7区 阪 清嗣 ほ場 13区 松本 稔 ほ場
玉葱・トマト	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	町内資源としての豚糞ペレットをトマト、玉葱に使用して肥効、土作りの影響を調査する。	8区 越路昌隆(玉葱) 5区 鶴見昭博(トマト)
長葱 (露地栽培)	J A	長葱発根促進資材の効果確認	育苗期に施用する発根促進菌体の効果確認	29区 後藤良一 ほ場

令和3年度 長沼町試験ほ場等一覧				
対象作物	設置主体	試験ほ名	試験内容	地区
水稻	J A (施防協)	新規ケイ酸質肥料の効果確認	ケイ酸の肥効が高い資材施用による、収量・品質・ケイ酸吸収量に対する効果を確認する。	24区 柴田佳夫 ほ場
水稻	J A (施防協)	バイオスティミュラントの効果確認	バイオスティミュラント(微生物資材)の水稻苗施用が苗質、生育・収量に対する効果を確認する。	3区 矢田和征 ほ場
水稻	普及センター	水稻奨励品種決定現地調査	慣行:「ななつぼし」 対象:「きらら397」 「そらゆき」 ①「空育194号」 ②「空育195号」 慣行栽培:株間13cm	10区 桃野農場 ほ場
水稻	普及センター	水稻奨励品種決定現地疎植栽培調査	慣行:「ななつぼし」 対象:「きらら397」 「そらゆき」 ①「空育194号」 ②「空育195号」 疎植栽培:株間26cm	10区 桃野農場 ほ場
水稻	J A 普及センター	密播中苗栽培実証	品種:「きらら397」 慣行:中苗マット 試験:密播中苗	3区 矢田和征 ほ場
春小麦	J A (施防協)	赤かび病に対する効果確認	新規殺菌剤による小麦赤かび病に対する効果を確認する。	31区 三好忠和 ほ場
秋まき小麦	J A (施防協)	一年生雑草に対する新規除草剤の効果確認	秋まき小麦の一年生雑草に対する新規除草剤の効果を確認する。	18区 畠 雄二 ほ場
秋まき小麦	普及センター	秋まき小麦奨励品種決定現地調査	慣行:「ゆめちから」 ①「北海266号」 ②「北海267号」	9区 氏家孝大 ほ場
秋まき小麦	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認 (秋まき小麦ドリルは種)	①農家慣行 ②豚ふんペレット 200kg/10a	5区 北 弘治 ほ場

6～7月上旬の秋小麦栽培ポイント

今年(平年)の生育期節(きたほなみ)

幼形期 4/27 (5/2)	止葉期 5/22 (5/25)	出穂始 (6/1)	出穂期 (6/3)
----------------	-----------------	-----------	-----------

今年の幼穂形成期は、平年より5日早く、止葉期は、平年より3日早い。

1. 病害虫防除

(1) 赤かび病

低温年に発生が多く、開花期以降に最も感染しやすくなり、降雨や曇雨天傾向で発病を助長する。

1回目防除は開花始に必ず防除し、その後7日間隔で2回防除を実施する。

多雨で登熟期中に雑菌が多発する条件では4回目の臨機防除を実施する。

※ 防除体系例(栽培基準掲載)

1回目	開花始期(6/7～10頃)	シルバキュアフロアブル(2000倍)
2回目	1回目散布後7日後	ベフラン液剤25(1000倍)
3回目	2回目散布後7日後	トップジンM水和剤(1500倍) + オーソサイド水和剤(1000倍)
※ オーソサイド水和剤は小麦の黒変症状を抑制する効果高い		
4回目	降雨が多い年(臨機散布)	チルト乳剤(1000倍)

(2) ムギクロハモグリバエ、アブラムシ対策

ムギクロハモグリバエ、アブラムシ等の害虫が見られる場合は、赤かび病防除時(2回目以降)にエルサン乳剤(1000倍)またはゲットアウトWDG(3000倍)等を混用する。

(3) 「コムギなまぐさ黒穂病」の発生確認(7月上旬)

※ 確認方法

出穂期以降に、ほ場外周(特に、取り付け入り口部分)を見回り、続いてほ場内部にて、健全な小麦と比べ以下の点に注意して確認する。

ア 草丈が短い茎、小穂の並びが乱れ、穂の表面が黒くないか?

イ 小穂の並びが乱れている粒を割ると生臭い、黒い胞子が詰まっていないか?

2. 出穂期の追肥など

低タンパク(9.7%未満)が懸念されるほ場は、尿素1～2%の葉面散布(水1000ℓに尿素10～20kg)を3回程度、赤かび防除等と同時に散布処理をする。なお、気温が20℃以上予想される場合は、尿素1%で午後3時以降の夕方処理とする(葉ヤケ防止)。

注1「きたほなみ」出穂期止葉直下葉の葉色値(SPAD)50以上では行わない

注2「ゆめちから」泥炭土を除き、出穂期止葉直下葉の葉色値45未満は、開花後葉面散布する

※ 粒厚肥大・収量向上・・・亜リン酸資材の葉面散布

散布例 「サンカラー」400倍液(100ℓ/10a) 開花最盛期～乳熟期に3回程度

6～7月の水稲栽培ポイント

1. 水管理

(1) 浅水管理で分げつ促進

分げつの適水温は16～30℃と幅は広いものの、23℃程度が最も適するとされています。活着後の水管理は、日照のある日は極力浅水にし、水温を上昇させて分げつの発生を促しましょう(分げつ始平年6/5)。低温の日や強風の日は、深水にして稲を保温・保護することが大切です。

(2) 中干しは幼穂形成期前までの好天日に

透水性不良田や稲わらの春すき込みほ場水温、地温が20℃を超えてくると有機物の分解が進み、土壤中の酸素不足による還元(わき)が発生し生育を停滞させます。「わき」の発生程度に応じた対策を実施してください。

表 ワキの発生程度とその対策

	わきの程度	対 策
軽	「ブクブク」という程度 または白根が30%以上ある	・暗きょ排水口の開放 ・水の入れ替え
中～強	「ジュージュウ」わき、強い異臭がする または赤い根が70%以上の場合	・好天日に落水、溝切り ・連続した高温日に5日程度中干し

(3) 幼穂形成期を確認したら水深10cm

成苗ポット移植では6月下旬から7月早々に幼穂形成期に入ります。幼穂形成期を確認したら水深を10cm程度とし幼穂を保温しましょう。

(幼穂形成期 平年7/3)

2. 育苗床は緑肥で土づくり

育苗終了した苗床は、次年度の健苗育成へ「エン麦」などの緑肥をは種し、床土の培養を図りましょう。

長年置き床施肥した苗床では、リン酸が過剰に蓄積しています。土壌診断を行って改善を図りましょう。

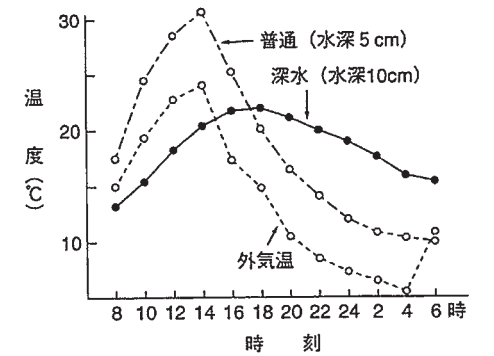
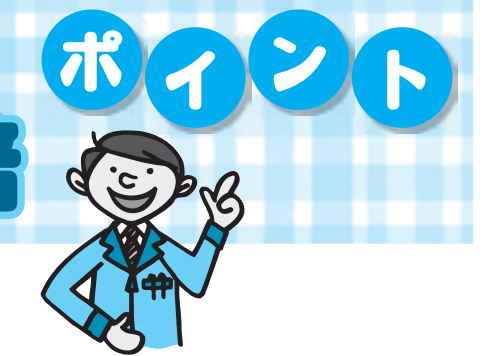


図1 かんがい水の水深と水温(北農試)

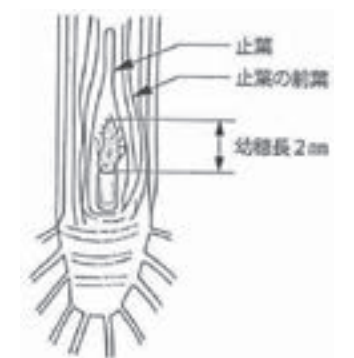


図2 幼穂の確認

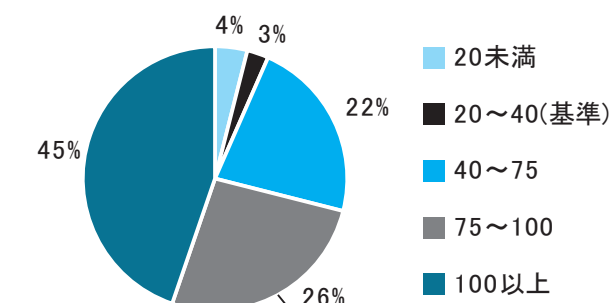


図3 令和元～2年水稲育苗床の有効態リン酸状況
ほとんどの土が施肥後基準値(40mg/100g)を超えています

3. 病害虫防除

(1) ベと病

- 1) 発病は密植で風通しの悪いところや、茎葉が過繁茂になり湿気が高いときに多い。
- 2) 生育初期に感染したり多発した場合は、収量・品質が低下する。
- 3) 被害茎葉をほ場に残さない。抵抗性品種を利用し、発病が見られたら薬剤散布を行う。
- 4) 前年ベト病が発生したほ場または隣接ほ場は、6月中下旬に「グリーンペンコゼブ水和剤」等を必ず実施する。「トヨムスメ」は要注意。

(2) 茎疫病

- 1) 水田転換畑で発生し易い土壌伝染性病害、過去に発生あるほ場では要注意。
- 2) 多湿条件で発生が多く、灌水や冠水は発病を助長する。
- 3) 土壌 pH が低いと発生しやすい。土壌診断により pH 確認し pH6 ～ 6.5 に酸度矯正する。
- 4) 輪作を行い罹病残渣をほ場に残さない。ほ場の排水をよくする。発病の兆候が見られたら地際部を中心に薬剤散布を行う。

主な防除薬剤

病 害 名	農 薬 名	効果の発現
べと病	グリーンペンコゼブ水和剤 ライメイフロアブル	予防
茎疫病	ブリザード水和剤	予防・治療
べと病 茎疫病	リドミルゴールドMZ レーバスフロアブル プロポーズ顆粒水和剤 フェスティバルC水和剤 ベトファイター顆粒水和剤	予防・治療

(3) アブラムシ（わいか病）

発病株は早期に抜き取り、ほ場周辺のクローバ類等の伝染源も除去する。クルーザーMAXの防除効果は、は種後約1ヶ月であるため、は種後3～4週間後アブラムシ防除を。特にクローバが隣接しているほ場は、必ず防除する。

(4) ツメクサガ

発生は7月中～下旬頃と9月中～下旬頃である。大豆では開花期～莢伸長期での食害が激しいと収量に影響する。開花始頃に発生を把握し防除を行う。

主な防除薬剤

害 虫 名	農 薬 名	RAC コード	効果の発現
アブラムシ （わいか病）	バイスロイド乳剤	3 A	速・長
	ゲットアウトWDG	3 A	速・中
	ダントツ水溶剤	4 A	中・長
	モスピランSL液剤	4 A	中・長
ツメクサガ	エルサン乳剤	1 B	速・短
	トクチオン乳剤	1 B	中・中

効果の発現の記述は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした



1. 根粒着生を確認（開花期追肥の準備）

6月下旬から7月上旬に根粒菌着生を確認し、開花始～期（7月20日頃）の追肥の準備をする。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着 生 数	窒素追肥量	硫安の場合
標準 ～ 多	20個以上	5 kg / 10a	20kg / 10a
無 ～ 少	0～20個未満	10kg / 10a	50kg / 10a

※ 倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

2. 雑草対策（除草剤処理）

草種に応じた、除草剤を選択し適応雑草葉令内で処理する。

- (1) 1年生イネ科雑草（大豆2～6葉期 7月中旬まで）処理
使用時期は主に1年生雑草3～5葉である。イネ科対象除草剤の内、スズメノカタビラへの効果が異なるので各農薬の特性を確認する。

- (2) 広葉雑草（大豆バサグラン液剤の使用）
使用量・時期：100～150 ml / 10a 大豆2葉期～開花前（雑草の生育初期～6葉期まで）

- (3) 中耕と畦間・株間散布処理 （6月下旬以降から収穫前基準日前まで）
特に雑草が発生しやすいほ場では、中耕作業直後に除草剤の畦間・株間散布や、中耕と同時に除草剤散布し、発生が遅い雑草を抑える。

主な除草剤

除 草 剤 名	イネ科 雑草	広葉 雑草	使用時期 収穫前	備 考
トレファノサイド乳剤	◎	○	45 日	中耕直後、雑草発生前処理
ナブ乳剤	◎	×	30 日	スズメノカタビラには効果が劣る
ポルトフロアブル	◎	×	30 日	スズメノカタビラには効果が劣る
セレクト乳剤	◎	×	50 日	スズメノカタビラ3～5葉期
大豆バサグラン液剤	×	◎	45 日	シロザ発生多い場合は、畦間処理を組合わせる
ロックス水和剤	△	◎	30 日	畦間・株間散布（大豆本葉5葉期以降）
パワーガイザー液剤	△	◎	30 日	畦間・株間散布（雑草発生揃～2葉期）
バスタ液剤	◎	◎	28 日	畦間・株間散布（雑草発生期）

- ※ 畦間・株間散布処理の注意事項
 - ① 飛散防止装置を装着し、作物にかからないように畦間、株間に精度良く散布する。
 - ② 作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じる。
 - ③ 大豆間作小麦栽培予定の場合「ポルトフロアブル」は7月10日までに使用する。
 - ④ 大豆間作小麦栽培予定の場合「パワーガイザー液剤」は6月下旬までに使用する。

※ その他使用方法や注意事項は、「令和3年度 栽培基準」P 20～22を参照

令和4年度 JAながめま職員採用募集要綱

1. 応募資格	専門学校、短大、大学、大学院卒業生及び令和4年3月卒業見込者で身体、精神共に健康であること。(令和4年4月1日現在26歳まで)
2. 募集人員	2名以内
3. 受付期間	令和3年5月24日(月)～6月23日(水)まで郵送・持参により応募書類必着のこと。
4. 提出書類	1) 自筆による履歴書 2) 最近写した本人の顔写真(履歴書に添付) 3) 学業成績証明書・卒業見込証明書または卒業証明書
5. 提出先	〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号 ながめま農業協同組合 管理部 管理課 宛
6. 選考方法	1) 書類審査 2) 一次試験 筆記試験(学力・適性・作文) 3) 二次試験 面接(一次合格者)
7. 筆記試験日および場所	1) 試験実施日 書類審査を通過された方に詳細をご連絡いたします。 2) 試験会場 ながめま農業協同組合 会議室
8. 採用者の身分並びに待遇	1) 身分 3ヶ月の試用期間後、採用の決定 2) 基本給 当JAの規定による 3) 諸手当 賞与 年2回、住宅手当、通勤手当、扶養手当 4) 採用職種 営農部門、販売部門(米穀畜産、園芸蔬菜)、資材部門、信用部門(金融、共済)、経営相談部門、管理部門 5) 就業場所 長沼町内の当組合事務所、支所、事業所、資材センター、農産物集出荷場等の施設 6) 勤務時間 ①8時15分～17時00分(4月～10月) ②9時00分～17時00分(11月～3月) 7) 休日 ①4月～10月 4週7休 ②11月～3月 4週8休 ③祝日 8) その他 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金制度あり
9. お問い合わせ	管理部管理課(TEL 0123-88-2223)へ連絡願います。

※FAMO長沼 燃料センターよりお知らせ 消火器の巡回点検と詰替

株式会社FAMO長沼 燃料センターでは、丸興商事株式会社の協力を得て、家庭消火器及び乾燥機用自動消火装置の巡回一斉点検を実施いたします。
点検は無料ですが、消火器の更新や詰替の必要な場合は推進特別価格にて対応いたします。
是非この機会に火災に対する万全な態勢を整えられますようお願いいたします。



仲野 拓美



井上 要



長谷川 武好



全国各地で、不正な点検による高額請求の被害が多発しています。
点検を承諾する際には、必ず適正な業者であることを確認の上、ご契約ください。
また、当株式会社FAMO長沼 燃料センターでは丸興商事株式会社と契約しておりますので、下記の通り巡回職員をご紹介します。

◎推進期間 6月15日～7月末日頃まで

◎代金の支払い

原則としてクミカンまたは普通貯金扱いとし、現金でのお支払いは不要です。

◎協力商社

札幌市 丸興商事株式会社
写真の協力社員が株式会社FAMO長沼 燃料センターの証明書を持参してお伺いしますので、よろしくお願いいたします。

農薬散布の基本技術を守り、適正防除に努めましょう!

ドリフト対策を万全に!!

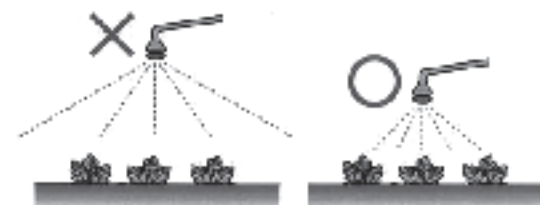
風の無い時を選んで散布

農薬ドリフトの最大の原因は風です。



散布の位置と方向に注意

農薬は対象とする作物だけにかかるよう、できるだけ作物の近くから散布しましょう。



散布量は適切に

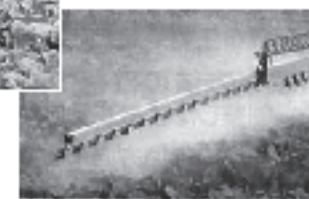
散布量が多くなるほどドリフトする割合も増えます。

適切なノズルを選び、適切な圧力で散布しましょう

一般的なノズルは薬液の粒子が小さく、浮遊し飛散しやすいので、ドリフト低減ノズルに切替えることも効果的です。また、圧力が高すぎると細かい粒子が発生し、ドリフトしやすくなります。



ドリフト低減ノズル



慣行のノズル

散布機の洗浄を丁寧に

前回使用した農薬が残っていると、登録外の農薬が収穫物に残留する危険性があります。

作業具等の扱いは慎重に

農薬調整時・散布時に使用した用具類や衣服類は専用とし、収穫・選果作業時に使用する資材・用具とは別に保管しましょう。

隣接する生産者とコミュニケーションをとりながら、安全・安心な農作物を生産しましょう!!

- 散布農薬の見直し
- 隣接ほ場の収穫予定日の確認
- 遮蔽作物やネットなどの設置等



ドリフト防止のための意識を一層高めましょう!

決められた農薬使用基準を守りましょう!

使用前には農薬のラベルに書かれている適用内容を確認し、散布できる作物や使用量・濃度、使用時期そして総使用回数は必ず守りましょう。



ラベルの内容を確認!

- 作物
- 適用病害虫
- 使用量・濃度
- 使用時期
- 総使用回数 等

薬液のつくり方

水 ⇨ 展着剤 ⇨ 乳剤 ⇨ フロアブル剤 ⇨ 水和剤

(ただし、一部の展着剤には最初に入れることを推奨されていないものもありますので、使用前にラベルの注意事項をご確認ください。)

JAながめま 金利上乘せ

夏の貯金 2021 キャンペーン

期間 2021 6月1日(火) → 2021 7月30日(金)

定期貯金 新規お預入のみ

キャンペーン対象要件

- ◆ 預入金額 新規お預入れ 10万円以上
- ◆ 預入方式 自動継続（満期日以降の利率は、満期日現在の店頭金利で継続書替となります）
- ◆ 中途解約について 当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

対象者 個人

預入期間1年
適用金利

0.006%

預入期間3年
適用金利

0.01%

定期積金

キャンペーン対象要件

- ◆ 掛込金額 契約額 12万円以上
- ◆ 掛込方式 口座振替
- ◆ 中途解約について 当 JA 所定の中途解約利率が適用されます。

対象者 個人

積立期間1年以上5年以内
適用金利

0.01%

キャンペーン対象条件

- 原則、現金または普通貯金からの振替とさせていただきます。
- 店頭「商品概要説明書」をご用意しています。
- 書替継続の場合は10万円以上の増額で0.004%
- 新規の方は、本人確認書類（運転免許証等）をご持参下さい。
- 満期日以降の利率は、満期日現在の店頭表示金利での継続書替となります。
- お利息には、20.315%の税金がかかります。（マル優は除きます）

JAバンク ながめま農業協同組合 本所 ☎88-2224
北長沼支所 ☎89-2031

農業者年金からのお知らせ

新しい手続立年金

NOU NEN

- あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

積立年金で
生涯所得の確保を！



国民年金
第1号
被保険者
国民年金保険料
納付は内閣府を通じて。

年間60日以上
農業に従事

60歳未満

の方ならどなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

保険料は自由に決められ（月額
2万～6万7千円の間で千円単位）、
いつでも見直し可能です。

加入期間が短くても保険料を
増やすことで豊かな老後に備える
ことができます。

認定農業者など一定の要件を
満たす方は保険料の国庫補助（月
額最大1万円、通算最大で216
万円）を受けることもできます。

試算表 農業者年金に加入すれば～ 農業者年金の受給額の試算

加入年齢	納付期間	納付総額	年金額（月額）		想定される受給総額	
			男性	女性	男性	女性
20歳	40年	960万円	75万円	63万円	1,614万円	1,704万円
30歳	30年	720万円	50万円	42万円	1,071万円	1,131万円
40歳	20年	480万円	30万円	25万円	634万円	670万円
50歳	10年	240万円	13万円	11万円	283万円	299万円

※農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金（付加年金保険料月額400円）加入が必要です。
※農業者年金と国民年金基金（国・民・共済）及び個人型確定拠出年金（iDeCo）とは重複加入できませんのでご注意ください。
※上のケースは、通常加入で保険料月額2万円にて加入し、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率が0.20%となった場合の試算です。
※受給総額は65歳での農業者年金加入者について想定している平均寿命を考慮し、男性86.5歳、女性82歳まで生存した場合の金額です。
※運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の17年間（平成30年度までの運用利回り）の平均は、年率2.82%です。
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和2年度は0.20%となっています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

農業者年金の特徴 税制面で大きな優遇措置があります

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります

保険料控除分の節税額（所得税・住民税）の目安

課税対象所得	税率	保険料月額4万円 （年額48万円） の場合	保険料月額6万7千円 （年額80万4千円） の場合
195万円以下	15.1%	7万2千円	12万1千円
195万円超 330万円以下	20.2%	9万7千円	16万2千円
330万円超 695万円以下	30.4%	14万7千円	24万5千円

※保険料支払分で控除される所得税・復興特別所得税・個人住民税の額の試算です。保険料支払い後も保険料支払い額と適用される税率に変更がないものとして試算しています。

- 積立方式・確定拠出型の年金です。制度発足以降
17年間の運用利回りは、年率で+2.82%です。
運用益は非課税で年金原資として積み上がります。
- 終身年金です。80歳までにお亡くなりになった場合、
死亡一時金があります。
農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることが
できます。（60歳からの繰上げ受給も可能です。）
仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに
受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値
に相当する額を、ご遺族（死亡者の死亡時に同一生計で
あった、配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹の
順位）に死亡一時金として支給されます。
- 納められた保険料につきましては、途中で脱退されて
も脱退一時金はありません。将来、年金として支給さ
れます。



年金資産の運用実績

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
修正総合 利回り(%)	-4.65	+5.99	+3.40	+9.80	+3.27	-4.73	-9.25	+9.14	-0.06
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
修正総合 利回り(%)	+2.36	+9.62	+7.75	+8.78	-0.69	+3.26	+4.75	+1.71	

平均運用利回り 年率で+2.82%

お問い合わせは・・・ JAながめま 経営相談部 経営相談課 TEL 0123-88-2229



資材センターより お知らせ

水分計の検定について

本年度、ケット水分計の検定を希望される方は6月25日(金)まで、資材センターにご持参願います。

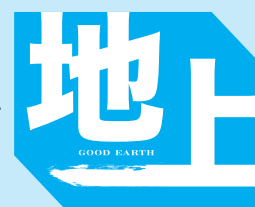
なお、検定料は1台につき2,200円(税込)となりますが、交換部品があった場合は別途料金を頂戴いたします。

お問い合わせ

ながめま農協資材センター

TEL 88-2307

地域農業の担い手、 JA青年組織盟友を 応援する雑誌



年2回の別冊付録は一つのテーマを
掘り下げ、わかりやすく解説



お問い合わせ 営農企画課 TEL 88-2232

JAグループ 家の光協会

あらためて気づいた
食と農、家族のたいせつさ

“家活”で
おうち時間を
楽しもう!

お申し込みは

営農企画課 ☎88-2232

“tenohikari”
家の光

月号	定価(税込)
普通月号	629円
付録月号(1・4・5・7・9月号)	922円
付録月号(家計簿付き12月号)	1,027円

JAグループ通信

JA北海道中央会



酪農学園大学とJA北海道中央会は、4月15日に調印式を行い、相互連携協力を推進する協定を締結いたしました。この協定は、学生と生産者の学外農場実習に係る事業連携・協力を行うことで、教育と農作業支援の両立を図り、ひいては学術の振興及び農業の発展並びに地域社会の活性化に資することを目的としています。

具体的な取組み内容としては、酪農学園大学が実施する学外農場実習について、JAグループ北海道が実習先の農場を紹介する予定としており、これによって、100名以上の学生が学業と農業を並行して経験する「パラレルノーカ」にチャレンジすることにもつながります。また、酪農学園大学がこれまでの研究で得た環境分野・酪農畜産分野・循環農学分野に関する知識や技術を活用し、スマート農業の普及についても協力して取組みます。



JA北海道信連



JAバンクでは、次世代を担う子供たちに向けた食農教育への支援として、補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」、および教材本の理解をより深めるためのDVDを作成し、全道の小学校・特別支援学校に贈呈する「JAバンク食農教育応援事業」を毎年実施しています。令和3年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道1,020校の小学5年生(約4万人)、18校の特別支援学校へ、道内各地のJAを通じて教材本等の贈呈を行いました。



JA共済連北海道



JA共済では、『「医療共済メディフル」資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「医療共済メディフル」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもれなくプレゼントしております。キャンペーン第1期は令和3年9月30日(木)までです。

この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております!

JA共済ホームページアドレス
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



ホクレン



ホクレンはこのほど、社会貢献活動の一環として、北海道日本ハムファイターズと共同で、札幌市内の児童養護4施設の子どもたちに、公式戦のチケットなどをプレゼントしました。贈呈セレモニーでは、ホクレンの箱石文祥専務がチケットの目録を、またファイターズのマスコットキャラクターのB・Bが、田中賢介スペシャルアドバイザーの直筆メッセージ付きサイン色紙やファイターズグッズを児童・生徒代表に手渡しました。



JA北海道厚生連



北海道厚生連本部のオフィスでは、今年度よりJAで生産されたお花を飾っております。

彩りあざやかなお花があると雰囲気が華やき、活力が湧いてきます。

綺麗なお花は生産者さまの苦勞によって在るものという感謝を忘れずに、日々業務に励んでまいります。



大地がひとを強くする。

AGRIACTION!
HOKKAIDO



理事会報告 - 第6回 -

《令和3年5月19日開催》

[議案]

- 第1号 令和3年度理事に対するクミカン供給限度額及び貸越極度額について
- 第2号 不良債権処理取組みに係る令和2年度実績報告及び行動計画の策定について
- 第3号 FinTech企業等との連携及び協働に係る方針の改正について
- 第4号 令和2事業年度ディスクロージャー誌の縦覧について
- 第5号 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 第6号 組合員の出資金減口について
- 第7号 担い手支援事業について
- 第8号 令和4年度農業予算対策に係る組織討議について
- 第9号 麦・大豆調製施設に係る色彩選別機の導入について
- 第10号 令和4年度職員採用計画について
- 第11号 固定資産の発注について

[報告事項]

1. 会議行事予定について
2. 農産物生育・作業進捗状況について
3. 長沼町地域農業再生協議会報告について
4. 令和3年産米「生産の目安」の調整について
5. 令和4年度グリーン・ツーリズム事業について
6. 農産物出荷契約の取進めについて
7. 令和2年度北海道米(うるち米)啓蒙普及事業報告について
8. 令和3肥料年度 肥料価格について
9. 令和3年度余裕金の運用について
10. 内部監査報告(営農部・販売部・子会社)について
11. 経営定期点検実施報告(3・4月分)について
12. 不祥事再発防止の取組みについて
13. JA財務モニタリング(令和2事業年度末基準)の報告について
14. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

農協の動き 4/8~5/19

4月

8日	水稻種子消毒廃液回収	於	麦バラ施設構内
13日	無料職業紹介事業「デイワーク」操作説明会	於	農 協
14日	ながめま農協大豆採種組合 生産者会議	於	農 協
15日	南空知地区危険物安全協会理事会・総会	於	栗 山 町
15日	北海道農協畑作・青果対策本部委員会	於	空知農業会館
16日	そば栽培講習会	於	農 協
20日	(株)FAMO長沼採用面接	於	農 協
20~23日	内部監査(中央会・内部監査室)	於	営農部・販売部
23日	長沼町地域農業再生協議会 幹事会	於	農 協
23日	南々空知地区米生産流通協議会役員会(書面議決)	於	JAそらち南
26日	無通告監査(常勤監事・内部監査室)	於	子 会 社
26日	長沼町地域農業再生協議会 総会	於	農 協
26日	長沼町地域畜産クラスター協議会 総会(書面議決)	於	農 協
27日	ながめまクリーンライス生産協議会 水稻現地研修会(町内5か所)	於	生産者ほ場
27日	子実用とうもろこし現地研修会	於	生産者ほ場
27・28日	子会社業務内部監査	於	子会社各部門
28日	空知管内農協組合長会議	於	空知農業会館
30日	担い手支援推進委員会	於	農 協

5月

11日	空知総合振興局農協ヒアリング	於	農 協
11日	長沼土地改良総合センター委員会	於	長沼町土地改良総合センター
19日	監事会	於	農 協
19日	理事会	於	農 協
19日	蔬菜集出荷施設竣工式	於	蔬菜集出荷施設

食と農
ひらく未来へ
確かな目

食農のページがもっと楽しく

食農教育の知識がいっぱいつまっています。

購読のお申し込みはJAへ



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞



今月の組合員数 (前月比)

組 合 員	1,603名(ー4)
正 組 合 員	837名(ー1)
准 組 合 員	766名(ー3)
正組合員戸数	670戸(ー1)



JA だより ながめま
2021.6月号 No.328

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号
発行/ながめま農業協同組合 営農部営農企画課
TEL/0123-88-2232 FAX/0123-88-4113
URL/http://www.ja-naganuma.or.jp